

【オリコンサル子会社が世界酒蔵ランク9位に 地域の魅力 世界に発信】

地域の魅力 世界に発信

オリコンサル子会社が
世界酒蔵ランク9位に

オリエンタルコンサルタンツ子会社の瀬戸酒造店（神奈川県開成町、森隆信代表）が2022年世界酒蔵ランキングで9位に認定された。20、21年はともに11位で、自家醸造再開から5年目にしてトップ10入りを果たした。

同ランキングは、その年に開催された国内外の有力な日本酒コンテストの受賞実績をポイント化して酒蔵ごとに集計し、スコアの上位50位の酒

蔵を格付けする。22年にランキング対象となった酒蔵は669蔵、商品は2612だった。



世界酒蔵ランキングTOP10の認定プレートを持つ森代表（中央）

同酒造店は、21、22年度の国税庁日本産酒類海外展開支援事業補助金（ブランド化・酒蔵ツーリズム補助金）に採択されており、日本酒が世界の料理に合う食中酒としての地位を得るための活動として、フランスのミシュランの星を持つレストラン4店舗でフランス人の美食家を招き、フランス料理と日本酒の mariage の会を開いた。会では、料理の美味しさを引き立てる日本酒の魅力に驚きの声が上がっており、新たな日本酒の可能性を開くなど、地域資源を最大限に生かした開成町の魅力を世界に発信している。